

〔江別市〕施策達成度報告書

政策 02 明日につながる産業の振興

施策 04 就業環境の整備

主管課 商工労働課

施策の環境変化と課題

施策の環境変化 (22年度)	施策の課題 (22年度)
<p>少子高齢化の時代を迎え、生産年齢人口の減少や消費動向の大きな変化、リーマンショック以来の消費の冷え込みや今年3月に発生した東日本大震災などにより厳しい経済状況が続いています。経済の活性化と雇用環境の改善は表裏一体の関係にあり、雇用環境の大幅な改善は難しい状況が続いています。</p>	<p>国の雇用交付金事業を活用した緊急雇用創出推進事業などによる新規の雇用創出に努めていますが、長期的・継続的な雇用の創出が課題となっています。</p>

施策の目的

就業者が雇用機会の変化に対応でき、市内の就業者が増加することを旨とするともに、労働環境の改善のために国、道等との連携に努めます。

対象 (誰を対象とした指標か)

就業者、求職者

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

雇用機会の流動に対応でき、市内の就業者が増える。

施策の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
有効求人倍率	倍	0.21	0.14	0.19		0.30
再就職者数	人	1,324	1,354	1,499		1,350
就業者数(常住地)	人	32,190	-	-		33,000

施策の達成状況 (22年度)

月間有効求人数は6,564人で、前年に比べ1,762人の増加となりましたが、リーマンショック以前の水準にはまだ回復していません。再就職者数は、前年に比べ145人の増加となり回復傾向にありますが、引き続き国の雇用交付金事業などの取り組みを行っています。

施策事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	181,373	300,884	335,483
事業費(千円)	133,238	237,210	279,683
人件費(千円)	48,135	63,674	55,800

01 就業機会の確保

基本事業の目的

就業機会が拡充され、新たな雇用の場が確保されます。

対象 (誰を対象とした指標か)

就業者、求職者

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

就業機会が拡充される。
新たな雇用創出の場が確保される。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
新規求人数 【初期値(H19) 前期4年間 10,943人(累計)】	人(累計)	-	2,087	4,835		12,000

基本事業の達成状況 (22年度)

低迷する経済状況により単年度比較では減少傾向が続いていましたが、22年度の新規求人数は5年ぶりの増加となりました。(21年度2,087人、22年度2,748人)
また、国の緊急雇用創出推進事業などの取り組みにより、122人の新規の雇用創出を行っています。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	154,681	276,173	309,698
事業費(千円)	115,675	219,350	262,043
人件費(千円)	39,006	56,823	47,655

02 職務能力研修の充実

基本事業の目的

就業者、求職者、新規学卒者に対し研修を行うことにより勤労意欲を高め、さらに職務能力を向上させます。

対象 (誰を対象とした指標か)

就業者、求職者、新規学卒者

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

勤労意欲が助長される。
人材育成が図られる。
職務能力の向上が図られる。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
能力開発研修会参加者数 【初期値(H19) 前期4年間 2,819人(累計)】	人(累計)	-	1,371	1,754		2,900
高校生インターンシップ実施人数	人	186	118	135		200

基本事業の達成状況 (22年度)

能力開発研修会参加者数については、国の委託事業である地域雇用創出推進事業による人材育成・就労促進の取り組みが平成21年度で終了しましたが、22年度は人口構成の変化を踏まえた市場ニーズ把握や異業種の交流を目的としたセミナーなどの取り組みを行っています。
高校生のインターンシップについては、市内高校で独自の取り組みを行っている学校もあり、市のインターンシップ事業への参加者数は減少傾向にあります。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	15,143	15,140	14,136
事業費(千円)	10,579	11,110	10,470
人件費(千円)	4,564	4,030	3,666

03 福利厚生の充実

基本事業の目的

福利厚生サービスを充実し、勤労者がゆとりある、安定した勤務を行えるようにします。

対象 (誰を対象とした指標か)

就業者

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

福利厚生サービスが受けられる。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
勤労者共済会加入者数	人	592	601	630		750

基本事業の達成状況 (22年度)

市内中小企業を対象に継続的に加入促進の取り組みを行った結果、加入者は増加傾向にありますが、経営不振による退会や廃業する事業所もあり大きな伸びは難しい状況にあります。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	6,340	6,318	6,343
事業費(千円)	5,510	5,512	5,529
人件費(千円)	830	806	814

主要事業一覧(施策別平成22年度予算)

◎は実施計画事業を、○は主な臨時費を示す。人件費B欄は、各事業へ703人(H22.1.1一般職員数)分を振り分けている。
1人当たり平均単価8,328千円は「一般職総額5,871,246千円/705人(H22.4.1一般職員数)」で算出している。

(単位:千円)

政 策 施 策	主 な 事 業	事業費 A	A の 財 源 内 訳					主 な 内 容	人件費 B	総額 A+B
			国	道	市債	その他	一般財源			
02 明日につながる産業の振興										
04 就業環境の整備										
	◎ 雇用環境創出推進事業(就職希望者の就業支援事業)	2,782					2,782	就職希望高校生向け面接指導等実施、若手経営塾開催	2,498	5,280
	◎ インターンシップ事業	1,500					1,500	高校生就業体験事業(マナー研修・企業訪問等)	2,498	3,998
	◎ 勤労者福祉共済制度助成事業	2,012					2,012	江別市勤労者共済会に対する運営費補助	416	2,428
	○ 緊急雇用創出事業(住民税課税賦課業務)	2,239		2,239				【新規】課税資料の整理、他市町村への資料回付確認等補助業務	4,164	6,403
	○ 緊急雇用創出事業(土地・家屋台帳電子化事業)	15,899		15,899				【新規】土地・家屋管理システムの構築	4,164	20,063
	○ 緊急雇用創出事業(やすらぎ苑環境整備事業)	4,632		4,632				【新規】市営墓地やすらぎ苑内の側溝堆積土除去(総延長5,000m)	2,498	7,130
	○ 緊急雇用創出事業(市有防風林危険木調査事業)	6,167		6,167				【新規】市有防風林における危険木等の調査	416	6,583
	○ 緊急雇用創出事業(市営住宅使用料収納対策事業)	1,360		1,360				【新規】納入遅延者への電話及び訪問催告、各種データ整理等	833	2,193
	○ 緊急雇用創出事業(江北中学校統合事業)	289		289				【新規】図書室の図書分類、登録等整理業務	416	705
	○ 緊急雇用創出事業(国税電子申告連携促進事業)	6,935		6,935				確定申告受付システムの操作説明、入力補助業務等	4,580	11,515
	○ 緊急雇用創出事業(市税電話催告等委託事業)	5,030		5,030				コールセンター方式による市税等滞納者への電話催告、口座振替勧奨、電話番号不明者の電話番号調査、郵便返戻者の住所調査	833	5,863
	○ 緊急雇用創出事業(ごみ不適正排出防止等事業)	3,092		3,092				ごみステーション等パトロールによる不適正排出及び不法投棄の状況把握、調査、回収、処理	8,328	11,420
	○ 緊急雇用創出事業(夏休み出前環境学校事業)	4,431		4,431				「夏休み出前環境学校」等の開催	1,666	6,097
	○ 緊急雇用創出事業(障がい者就労促進調整事業)	3,808		3,808				就業を視野に入れた障がい者の農業実習等体験	2,498	6,306
	○ 緊急雇用創出事業(地域包括支援センター相談体制強化事業)	2,119		2,119				介護予防サービス計画(ケアプラン)等の作成支援	833	2,952
	○ 緊急雇用創出事業(公園環境美化事業)	6,664		6,664				公園遊具等の塗装	1,249	7,913
	○ 緊急雇用創出事業(文化財整理事業)	3,221		3,221				文化財資料整理、出土データのデジタル化等	4,164	7,385
	○ 緊急雇用創出事業(会議録データベース化事業)	687		687				委員会録等の公開用会議録のデータベース化	416	1,103

主要事業一覧(施策別平成22年度予算)

◎は実施計画事業を、○は主な臨時費を示す。人件費B欄は、各事業へ703人(H22.1.1一般職員数)分を振り分けている。
1人当たり平均単価8,328千円は「一般職総額5,871,246千円/705人(H22.4.1一般職員数)」で算出している。

(単位:千円)

政 策 施 策	主 な 事 業	事業費 A	A の 財 源 内 訳					主 な 内 容	人件費 B	総額 A+B
			国	道	市債	その他	一般財源			
	○ 緊急雇用創出事業(消防防災基盤強化等事業)	4,203		4,203				水利施設保守点検等	2,082	6,285
	○ 緊急雇用創出事業(消防水利防錆塗装事業)	2,887		2,887				消火栓及び防火水槽の防錆塗装	1,666	4,553
	○ ふるさと雇用再生特別対策推進事業(地元地域資源発見型地域活性化推進事業)	15,867		15,867				江別の歴史、建物、産業等に関する知識を計る「まち検定制度」実施による雇用創出事業	2,082	17,949
	○ ふるさと雇用再生特別対策推進事業(健康食品臨床試験推進事業)	38,007		38,007				健康食品の臨床試験事業推進による雇用創出事業	2,082	40,089
	○ ふるさと雇用再生特別対策推進事業(フレキシブル支援センター事業)	15,049		15,049				多世代(高齢者、障がい者、児童等)交流型、共生型の預かり、障がいサービス事業	1,666	16,715
	○ ふるさと雇用再生特別対策推進事業(小規模作業所等製品販売促進事業)	14,055		14,055				市内大型店への出店等による小規模作業所等製品の販売促進及び障がい者雇用促進事業	2,498	16,553
	○ シルバー人材センター事業補助金	13,400					13,400	(社)江別市シルバー人材センターに対する運営費補助	416	13,816
	○ 地域育成推進事業	1,000					1,000	地域おこし育成事業・新マーケット開拓・リーダー育成事業	1,249	2,249
	○ 勤労者生活資金貸付事業	3,500					3,500	勤労者向けの低利の生活資金融資事業	416	3,916
	○ 労働振興補助金	737					737	連合北海道江別地区連合に対する事業費補助	416	1,153
	○ 季節労働者通年雇用促進支援事業	207					207	江別市・当別町・新篠津村季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金	1,666	1,873

※平成22年度予算金額です。